

令和2年度 大田原市立若草中学校 第2学年後期中間テスト範囲表

日	時	教科	範囲	学習のポイント	準備物・注意事項
11 /26 (木)	1	国語	①「枕草子」「徒然草」 ②「平家物語」 ③「漢詩」 ④「助詞」 ⑤「助動詞」 ⑥上記範囲の新出漢字 ⑦同訓異字 ⑧課題作文(意見文)	・古典作品は、文学的基礎知識も抑えておく。 ・ワークや単元プリントを行う。 ・仮名遣いや現代語訳、古語の意味などを、教科書・授業のプリント等によく確認する。 ・漢文は、特に返り点や書き下し文の学習をする。	・平家物語は、「扇的」と「弓流し」です。冒頭は含みません。 ・ワークはテスト明けの最初の授業でチェックします。 ・問題数が多くなることを予想し、十分に学習してください。
	2	数学	3章 一次関数(利用) 4章 図形の調べ方(全て) 5章 二等辺三角形のみ ○教科書 P80~P126 ○ワーク P76~103 復習問題少々 考える問題少々	○範囲は一次関数の利用からですが、基本問題ももちろん出ます。 ○ワークを中心に学習を進めること。 ○廊下のプリントを行い、様々なタイプの問題演習に励みましょう。	コンパス・定規使用 範囲のワークを終わらせて、テスト終了後提出となります。
	3	英語	○教科書 P. 58~83 Lesson 5, 6 (P. 76, 77 除く) ○ワーク P. 66~101 ○リスニングテスト ○英作文 (興味のある国、自分の夢)	○本文の音読、内容把握 ○語句、基本文 ○文法(give+人に+ものを、look~, 不定詞を含む文) ○初見の長文問題	○ワーク提出 テスト後に各クラスの英語係が集めて名簿にチェックし、English Room に置いてください。
	4	理科	○教科書 P30~P116 <生物分野> 3章 感覚と運動のしくみ 4章 動物のなかま <地学分野> 地球の大気と天気の変化 ○ワーク P14~P55 ○復習問題少々 ※テスト終了後ワーク回収	○問題を解いて学習するのが効果的かつ効果的です。 ○教科書をよく読む。 ○ノートを見直す。 ○実験での注意点、操作、結果を整理する。 ○右の内容をチェックする。 ○単元プリントをやり直す。 ○ワークは、【問題を解く→丸付けをする→間違ったところに正解を書く】までしっかりやって提出	<生物分野> □感覚器官(目・耳) □神経・反射 □骨格筋肉 □草食・肉食動物 □せきつい・無脊椎動物 <地学分野> □雲・霧 □飽和水蒸気量・湿度 □高気圧・低気圧 □気象観測 □気団・前線 □寒冷・温暖前線 □偏西風 □陸風・海風・季節風 □春夏秋冬の天気 ※ミニ定規を準備
	5	社会	○歴史 江戸時代の始まり ~四大改革まで 教科書 P116~145 ○地理 世界と比べた日本の地域的特色~中国・四国地方まで 教科書 P132~195	○基礎用語を歴史・地理ワークでしっかりと確認し、定着を図っておくこと。 ○応用問題は、授業の中で、何を学んだのか、プリントを見返して整理しておくこと。	○歴史・地理ワークをテスト終了後、すぐに社会係に提出してください。 ・歴史ワーク範囲 P10~21 ・地理ワーク P10~41 ※地理ワークは前回 P29 まで提出済みですが、その前も確認しておくこと。